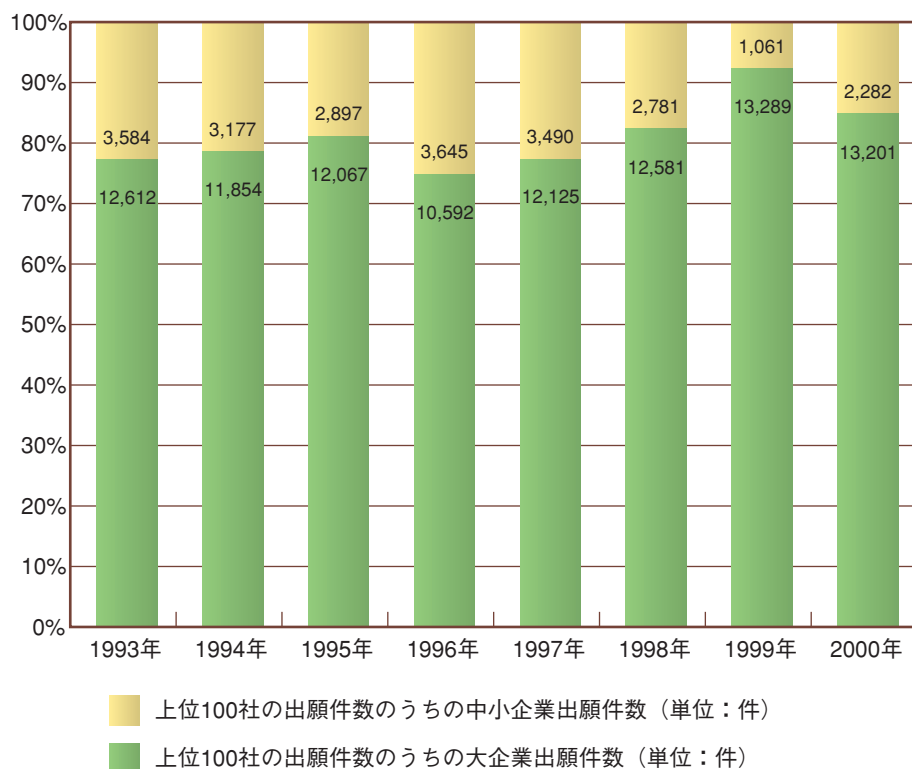


出願件数上位100社出願人構造



	1993年	1994年	1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年
大企業出願件数（単位：件）	12,612	11,854	12,067	10,592	12,125	12,581	13,289	13,201
上位100社の出願件数のうち 大企業が占める出願件数の割合	78%	79%	81%	74%	78%	82%	93%	85%
中小企業出願件数（単位：件）	3,584	3,177	2,897	3,645	3,490	2,781	1,061	2,282
上位100社の出願件数のうち 中小企業が占める出願件数の割合	22%	21%	19%	26%	22%	18%	7%	15%
上位100社の出願件数（単位：件）	16,196	15,031	14,964	14,237	15,615	15,362	14,350	15,483
全出願件数（単位：件）	40,759	40,534	40,067	40,192	39,865	39,352	37,368	38,496
全出願件数のうち上位100社 が占める出願件数の割合	40%	37%	37%	35%	39%	39%	38%	40%

出願件数別出願人数

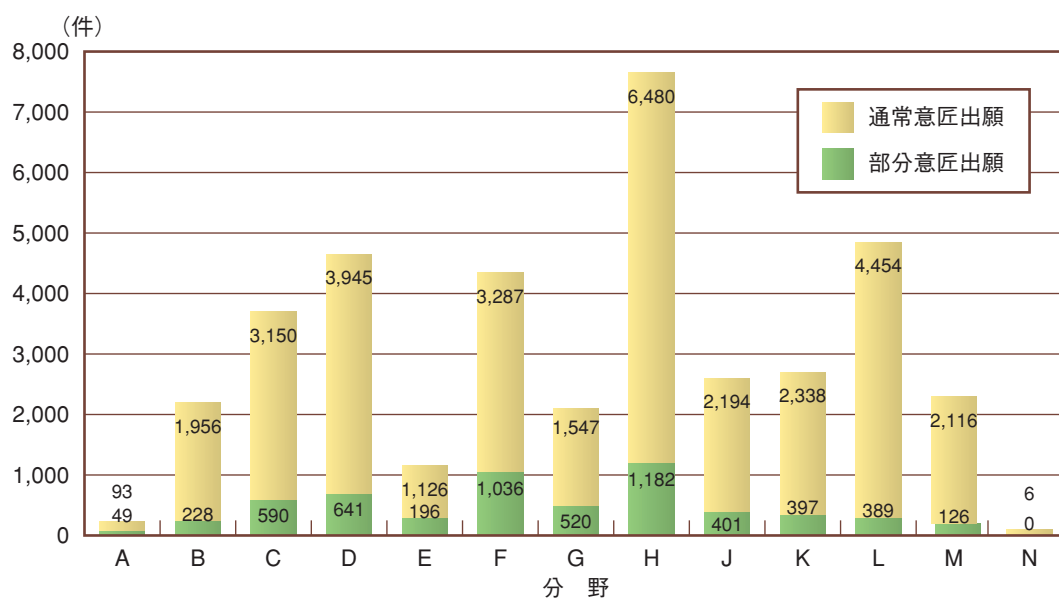
年	100件以上	50～99件	40～49件	30～39件	20～29件	10～19件	5～9件	3～4件	1～2件	合計
1993年	57 0.8%	64 0.9%	39 0.5%	57 0.8%	99 1.4%	297 4.1%	633 8.8%	892 12.4%	5,077 70.4%	7,215 100.0%
1994年	50 0.7%	70 0.9%	32 0.4%	55 0.7%	106 1.4%	338 4.5%	672 8.9%	924 12.3%	5,272 70.1%	7,519 100.0%
1995年	47 0.6%	76 1.0%	42 0.6%	45 0.6%	117 1.6%	288 3.9%	633 8.6%	970 13.1%	5,178 70.0%	7,396 100.0%
1996年	48 0.6%	69 0.9%	44 0.6%	52 0.7%	113 1.5%	319 4.3%	654 8.7%	943 12.6%	5,261 70.1%	7,503 100.0%
1997年	54 0.8%	64 0.9%	41 0.6%	52 0.7%	98 1.4%	309 4.3%	623 8.8%	879 12.4%	4,994 70.2%	7,114 100.0%
1998年	52 0.7%	65 0.9%	41 0.6%	66 1.0%	93 1.3%	294 4.2%	588 8.5%	907 13.1%	4,837 69.7%	6,943 100.0%
1999年	47 0.7%	57 0.8%	38 0.5%	44 0.6%	97 1.4%	316 4.4%	585 8.2%	919 12.9%	5,019 70.5%	7,122 100.0%
2000年	44 0.5%	73 0.9%	75 0.9%	131 1.6%	177 2.1%	416 5.0%	759 9.0%	1,271 15.1%	5,455 64.9%	8,401 100.0%

※上段：出願人数、下段：構成比率

意匠登録出願の出願人構造に関し、出願件数の上位100社を比較すると、例年は約80%を大企業が占めている。また、出願件数自体が比較的安定した数で推移していることを踏まえると、大企業では、安定したデザイン開発が行われていることがうかがえる。これに対し、出願上位100社中の中小企業による出願件数は変動が激しく、1社当たりの出願件数に、やや減少の傾向が見られる。

一方、2000年は、意匠登録出願を行った出願人の総数に大幅な増加が認められる。出願人毎の出願件数は決して多くないものの、意匠制度利用者の裾野は確実に広がってきていると言える。

2000年分野別部分意匠出願件数

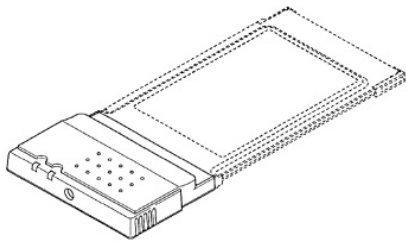


グループ	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N
部分意匠出願	49	228	590	641	196	1,036	520	1,182	401	397	389	126	0
通常意匠出願	93	1,956	3,150	3,945	1,126	3,287	1,547	6,480	2,194	2,338	4,454	2,116	6
全件数	142	2,184	3,740	4,586	1,322	4,323	2,067	7,662	2,595	2,735	4,843	2,242	6
部分意匠の比率	35%	10%	16%	14%	15%	24%	25%	15%	15%	15%	8%	6%	0%

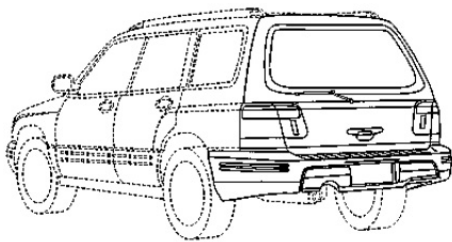
1999年1月に施行された改正意匠法の特徴とも言うべき部分意匠制度は、その施行以後、着実に利用数が増加してきている。1999年には出願全体の約15%であったが、2000年には17%、2001年9月の時点で全体の約20%となっており、部分意匠出願が占める割合が増加している。

特にAグループ（製造食品及び嗜好品）、Fグループ（事務用品及び販売用品）、Gグループ（運輸又は運搬機械）で部分意匠出願の比率が高く、これらの分野では、物品細部のデザインを特に意識したデザイン開発が行われており、今後もその重要性が増していくものと考えられる。

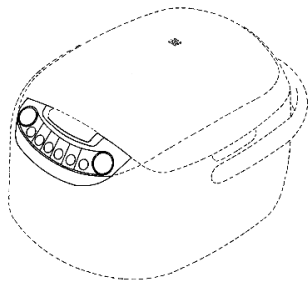
＜部分意匠の例示＞



意匠登録第1101074号 コンピュータ間通信用カード
意匠分類 H3-230
意匠権者 本多通信工業株式会社

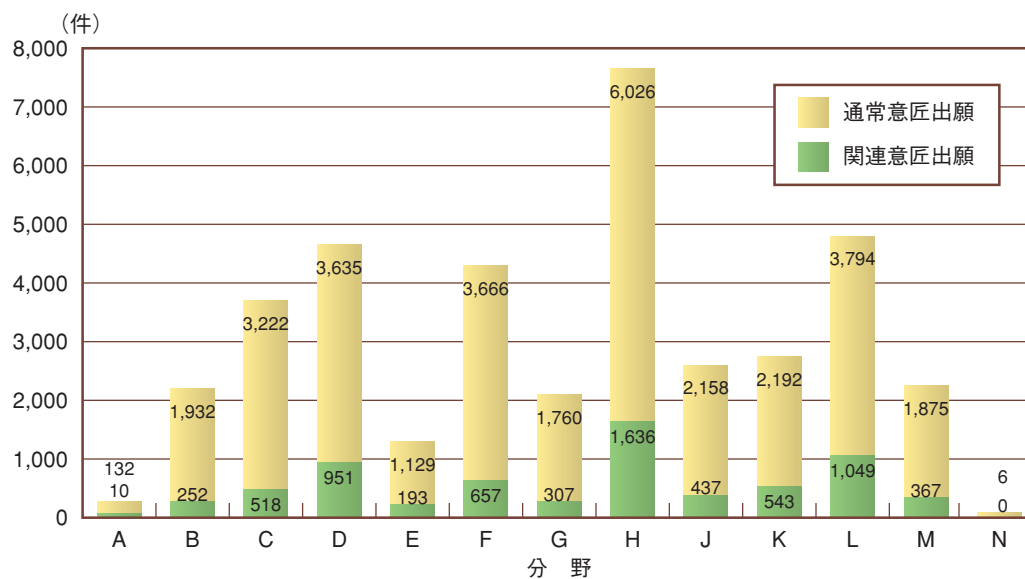


意匠登録第1110362号 乗用自動車
意匠分類 G2-210
意匠権者 富士重工業株式会社



意匠登録第1114747号 電気炊飯器
意匠分類 C5-4121B
意匠権者 象印マホービン株式会社

2000年分野別関連意匠出願件数

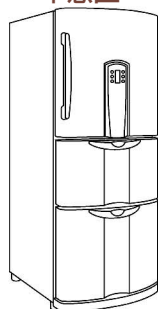


グループ	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N
関連意匠出願	10	252	518	951	193	657	307	1,636	437	543	1,049	367	0
通常意匠出願	132	1,932	3,222	3,635	1,129	3,666	1,760	6,026	2,158	2,192	3,794	1,875	6
全件数	142	2,184	3,740	4,586	1,322	4,323	2,067	7,662	2,595	2,735	4,843	2,242	6
関連意匠の比率	7%	12%	14%	21%	15%	15%	15%	21%	17%	20%	22%	16%	0%

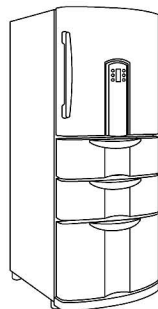
部分意匠制度同様、1999年1月に導入された関連意匠制度は、特にDグループ(住宅設備用品)、Hグループ(電気電子機械器具及び通信機械器具)、Lグループ(土木建築用品)における利用率が比較的高い。これらの分野では、1つのデザインコンセプトから多数のバリエーション・デザインが創作されており、それらのデザイン(意匠)を関連意匠登録することによって、創作デザインの保護強化及び権利範囲の明確化を図ろうとする姿がうかがえる。

<関連意匠の例示>

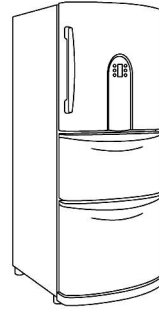
本意匠



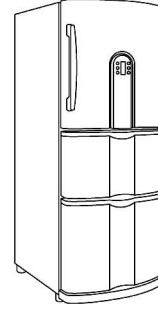
意匠登録
第1108423号 冷蔵庫
意匠分類
C6-51GB
意匠権者
株式会社富士通ゼネラル



意匠登録
第1108840号 冷蔵庫
意匠分類
C6-51GC
意匠権者
株式会社富士通ゼネラル



意匠登録
第1108841号 冷蔵庫
意匠分類
C6-51GB
意匠権者
株式会社富士通ゼネラル



意匠登録
第1108842号 冷蔵庫
意匠分類
C6-51GB
意匠権者
株式会社富士通ゼネラル